

# 赤林伸一 新築の建築家マニアル

□20□

この連載も今回で終了です。最後に家を建てるべきにこのように大工さんや工務店に依頼するかを考えるとみます。

## 建築依頼法

家を建てるのは一生に一回か二回ですから出

来てから失敗したと思っても後の祭りです。

まず、建売住宅を購入するのはやめた方が無難でしょう。建売住宅はず

べてが自分のライフスタイルにあっているとは限りませんし、雑な造りの場合も多いようです。よほど気に入った場所にはば満足できる家があれば考える価値はあります

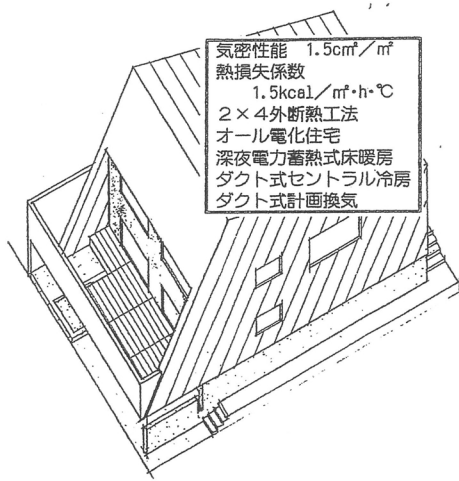
とんどのないでしょう。同じ理由で建築条件が付いた土地を買うのも控えた方が良いでしょう。建築条件の付いた土地は、施工する工務店を選べませ

# 注文を聞く設計者に

もできません。土地の値段を安く見せるためのテクニックですから注意が必要

考えをよく説明し、同じ価値観を持った設計者を見つけないとが大切です。大手メーカーの企画住宅などの場合には、自分のライフスタイルに合わせて変更できる点が少

なく、変更すると値段が驚くほど高くなります。設計の担当者によく話をし、自分の希望をちゃんと理解できるかどうかを確かめてみましょう。建築家に住宅の設計を依頼すると、大変住みにくい家ができるか値段が高いという話をよく聞きます。設計料は施工監督を含んで総工費の一割程度ですが、工務店の見積もりの中には不明確な経費が一割程度含まれて



いますから、これを建築家にチェックしてもらえば設計料をねん出さなくて済みます。工務店などの設計担当者では不満な場合には、建築設計事務所に相談することが重要です。また、自分の考えを理解してもらった上で、粘り強く打ち合わせを繰り返して、決して開

授) (新潟大学工学部助教 二 かわり